

負担増と給付減めじろ押し

4/1
吉川

老いも若きも非情の春

八 4月実施の主な負担増・給付減など

公的年金	マクロ経済スライド実施で目減り
国民年金保険料	月340円引き上げ 1万5590円に
介護報酬	処遇加算など除き4.48%引き下げ
介護保険料	65歳以上が月平均5000円超に
特養ホーム	新規入所は要介護3以上に限定
保育料	新制度で多くの自治体が値上げ
生活保護	生活扶助の3年連続削減の最終年度

年金目減り、介護保険料上げ

社会保障の各分野で4月から負担増と給付減がめじろ押しです。安倍内閣の暴走から暮りしを守ることが、いっせい地方選の大きな争点となっています。

年金の支給額を物価やす。

貢金の上昇以下に抑える 国民年金保険料は月3仕組み「マクロ経済スライド」が、04年の導入後、イド」が、04年の導入後、40円増の1万5590円になり、高すぎる保険

初めて実施されます。本來なら2・3%上がるはずが、過去の物価下落分をかけます。

介護では、介護報酬が

過去最大規模の2・27%

9%の引き上げにとど

まり、年金額は実質的

労働者の待遇加算が一部

1割負担から全額負担に

に目減りしてしまいま

上がるもの、事業者報

なります。

報酬は4・48%も削減。サービス削減・廃業など深刻な影響が出ています。

4月開始の子育て新制度では、年少扶養控除廃止に対する予算措置廃止

は全国平均で578円増の5550円。6000円を超える自治体も出ています。

52万人の待機者がいる特別養護老人ホームは、新規入所者を要介護3以上とし、要介護1、2の約18万人が対象外にされます。

さらに、8月からは利

用者負担を1割から2割

に引き上げ(一定所得以

上)、特養ホーム相部屋

代が介護保険から外れ、め」という消費税増税の論拠は完全に破たんして

います。